

会社名: (有)ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認
第92回 (有)ホリケン 安全協議会・勉強会 議事録							
実施年月日	令和2年2月1日	進行者(責任者)		堀 峰也			
時間	18:00~19:00	議事録作成者		■■■■■			
場所	ホリケンテント倉庫	出席者		別紙参照			
1、勉強会挨拶	【5分】 ●(有)ホリケン 堀 峰也	3、梯子使用時の以下注意事項を確認。		 <p>※梯子上端を上床部から60cm以上突き出しすこと</p>			
2、脚立、脚立足場の実施体験	【15分】 ●(有)ホリケン ■■■■■	<ul style="list-style-type: none"> ①梯子上部・下部固定で作業。 ②梯子上部は上床部から60cm以上突出で使用。 ③梯子に向かって昇降。 ④踏みさんは25センチから35センチ間隔かつ等間隔の物を使用 ⑤立て掛け角度は75度程度で使用。 					
<ul style="list-style-type: none"> ・脚立使用時の以下注意事項を確認 ①脚立の高さは、7尺以上・2尺以下の物は原則使用禁止。 ②天端から2段下以内で脚立に向かって作業。 ③脚立等の足元の滑り止には、ゴム等がついていること。 ③脚立等の足元の滑り止には、ゴム等がついていること。 ⑤天端長さ30センチ以上、幅120センチ以上の物を使用。 ⑦身を乗り出す等、無理な体制で作業しない。 	 <p>※写真のような方向での使用は禁止です。</p>	4、立ち馬使用時の以下注意事項を確認。		【15分】 ●(有)ホリケン ■■■■■			
<ul style="list-style-type: none"> ・脚立足場使用時の以下注意事項を確認 ①脚立と足場板はゴムバンド等で結束。 ②昇降設備を設ける。 ③足場板重ね部は20センチ以上または脚立部で継ぐ。 ④脚立間隔は、1.8メートル以下。 ⑤足場板突出部での作業はしない。 ⑥身を乗り出す等、無理な体制で作業しない。 ⑦脚立等の足元の滑り止には、ゴム等がついていること。 ⑧足元が安定した状況での使用。 	 <p>※天端より2段下で、脚立に向かい作業すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①立ち馬足元の滑り止には、ゴム等がついていること。 ②開き止を完全に開いて使用。 ③足元が安定した状況での使用。 ④身を乗り出す等、無理な体制で作業しない。 ⑤手がかり棒のロック確認後の作業。 ⑥踏みさんの上で作業をしない。 ⑦作業床の端に感知・滑り止モールがついている物を使用。 ⑧並列使用は足場板等を使用せず、専用器具を使用。 		 <p>※作業台から作業台へ渡らないこと</p>			
		5、 前回のヒヤリ、ハット報告発表		【5分】 ●(有)ホリケン ■■■■■			
		6、 ヒヤリ、ハット報告		【5分】 ●(有)ホリケン ■■■■■			

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

出席者名簿		日時	令和2年2月1日
		実施会社名	(有)ホリケン
代表取締役氏名	堀 峰也	工事担当者氏名	■■■■■
有限会社 ホリケン			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

勉強会写真

